



2015年3月

Oracle® Sales Cloud リリース 9 と CPQ Cloud リリース 2014 R2 との 統合

よくある質問

Copyright © 2005, 2015 Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アSEMBル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are “commercial computer software” pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する場合、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、Oracle Corporation およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

Oracle および Java はオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeon は、Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC の商標はライセンスのもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMD ロゴ、AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。Oracle Corporation およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。Oracle Corporation およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクルのアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=docacc>) を参照してください。

Oracle Support へのアクセス

お客様には、My Oracle Support を通して電子支援サービスを提供しています。詳細情報は (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=info>) か、聴覚に障害のあるお客様は (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=trs>) を参照してください。



目次

1	概要	5
2	一般的な質問	7
	製品化された統合は、Oracle Sales Cloud および Oracle CPQ Cloud のどのリリースでサポートされていますか。	7
	統合にはどのようなアーキテクチャが使用されますか。	7
	統合のいずれかの部分で、Oracle Data Integrator は使用されますか。	7
	アプリケーションに關与するすべてのビジネス・オブジェクトはリアルタイムで統合されますか。	7
	統合はどのようにプロビジョニングされ、カスタマが使用できるようになりますか。	7
3	統合の詳細	9
	どうすれば Oracle Sales Cloud で Oracle CPQ Cloud の見積とオーダーを表示できますか。	9
	Oracle CPQ Cloud で作成された見積とオーダーは、Oracle Sales Cloud に格納されますか。	9
	Oracle Sales Cloud から見積およびオーダーが作成されたとき、どのような情報が Oracle Sales Cloud から Oracle CPQ Cloud に自動的に送信されますか。	9
	商談製品は、どのように見積およびオーダーの明細と同期しますか。	9
	ユーザーは、1 つの商談またはアカウントに複数の見積およびオーダーを添付できますか。	10
	ユーザーは Oracle Sales Cloud の提案文書をダウンロードできますか。	10
	統合によって製品は同期されますか。	10
	統合によって製品グループは同期されますか。	10
	アカウント、担当者および住所のデータは同期されますか。	10
	Oracle Sales Cloud と Oracle CPQ Cloud の間でセキュリティ・モデルが共有されますか。	10
	見積とオーダーはカスタマイズできますか。	10
	Web サービスをコールして、Oracle Sales Cloud の見積およびオーダーと統合できますか。	11

1 概要



このドキュメントには、Oracle Sales Cloud リリース 9 と Oracle Configure, Price, and Quote (CPQ) Cloud リリース 2014 R2 との統合に関するいくつかの非常によくある質問に対する回答が含まれています。

このドキュメントでは、よくある質問が章ごとに分類されています。各章には、特定のトピックに関する質問が含まれています。カテゴリは、次のとおりです。

- 一般的な質問
- 統合の詳細

2 一般的な質問



製品化された統合は、Oracle Sales Cloud および Oracle CPQ Cloud のどのリリースでサポートされていますか。

製品化された統合は、Oracle Sales Cloud リリース 9 と Oracle CPQ Cloud 2014R2 およびそれ以降のすべてのリリースで使用可能です。

統合にはどのようなアーキテクチャが使用されますか。

Oracle Sales Cloud リリース 9 と Oracle CPQ Cloud 2014R2 との統合は、埋込み iframe UI と Point-to-Point Web サービス統合を経由して提供されます。

統合のいずれかの部分で、Oracle Data Integrator は使用されますか。

いいえ。この統合では Oracle Data Integrator (ODI) は使用されません。統合は Point-to-Point かつパンチインベースであるため、2 つのクラウド間に追加のレイヤーは必要になりません。

アプリケーションに関与するすべてのビジネス・オブジェクトはリアルタイムで統合されますか。

はい。統合では、ビジネス・オブジェクトのアカウント、担当者、商談および見積がリアルタイムで統合されます。ユーザーは、各アプリケーションで個別に管理される必要があります。

統合はどのようにプロビジョニングされ、カスタマが使用できるようになりますか。

統合は、標準で Oracle Sales Cloud リリース 9 および Oracle CPQ Cloud 2014R2 に同梱されます。Oracle CPQ Cloud の統合コンポーネントは、ベース参照アプリケーションと Oracle Sales Cloud 統合モジュールを介して提供されます。その後、コンポーネントは最初のサイト・プロビジョニングの一部として、カスタマの Oracle CPQ Cloud インスタンスに複製されます。

特定の統合ニーズに従って追加の設定アクティビティを実行する必要があります。

3 統合の詳細



どうすれば Oracle Sales Cloud で Oracle CPQ Cloud の見積とオーダーを表示できますか。

Oracle Sales Cloud で Oracle CPQ Cloud の見積とオーダーを有効にできます。「ツール」から「設定および保守」に移動します。設定タスク「販売クラウドと CPQ クラウドの統合の管理」を構成します。Oracle CPQ Cloud のエンドポイント URL と 5 つの統合パラメータの値を指定します。

Oracle CPQ Cloud の見積とオーダーが次の場所に表示されます。

- 「商談」ページの「見積およびオーダー」サブタブ
- 「アカウント」ページの「見積およびオーダー」サブタブ
- 「アカウント」ページの「概要」サブタブ

Oracle CPQ Cloud で作成された見積とオーダーは、Oracle Sales Cloud に格納されますか。

売上合計を含む、見積とオーダーのヘッダー・レベルの情報は、Oracle Sales Cloud の販売オーダー・オブジェクトに複製されます。

Oracle Sales Cloud から見積およびオーダーが作成されたとき、どのような情報が Oracle Sales Cloud から Oracle CPQ Cloud に自動的に送信されますか。

次の商談とアカウントの詳細が、Oracle Sales Cloud から Oracle CPQ Cloud の見積およびオーダーに自動的に送信されます。

- 商談の ID と名前
- アカウントの ID と名前
- アカウント・プライマリ担当者 ID と担当者名
- アカウント・プライマリ住所の ID と詳細

アカウント、担当者または住所が商談に対して識別されない場合、トランザクションが作成される時、それにはデータがコピーされません。

商談製品は、どのように見積およびオーダーの明細と同期しますか。

ユーザーが Oracle CPQ Cloud で見積およびオーダーを保存してアクティブ化すると、関連付けられた商談製品が、見積およびオーダーの明細を使用して置き換えられます。

数量、単価、金額などの詳細が Oracle CPQ Cloud から Oracle Sales Cloud に同期されます。Oracle CPQ Cloud で定義された割引の詳細は含まれません。

ユーザーは、1つの商談またはアカウントに複数の見積およびオーダーを添付できますか。

はい。ユーザーは、1つの商談またはアカウントに複数の見積およびオーダーを添付できます。各見積およびオーダーは複数のバージョンを持つことができ、1つの商談に対して、見積のバージョンは一度に1つのみアクティブにでき、これが商談製品と同期する見積およびオーダーとなります。

ユーザーは Oracle Sales Cloud の提案文書をダウンロードできますか。

はい。ユーザーは、アカウントまたは商談の「見積およびオーダー」サブタブから、Oracle Sales Cloud の PDF の提案文書をダウンロードできます。

統合によって製品は同期されますか。

はい。製品情報モデル(PIM)が製品項目のフレームワークです。PIM から Oracle CPQ Cloud の方向(PIM がマスターの場合)または Oracle CPQ Cloud から PIM の方向(Oracle CPQ Cloud がマスターの場合)では、製品項目の同期に PIM Web サービスが使用されます。

統合によって製品グループは同期されますか。

いいえ。統合によって製品グループは同期されません。Oracle CPQ Cloud では、製品の見積とオーダーのみがサポートされます。

アカウント、担当者および住所のデータは同期されますか。

いいえ。Oracle Sales Cloud と Oracle CPQ Cloud の間では、アカウント、担当者および住所のデータは同期されません。ただし、トランザクションが作成される時、商談またはアカウントから見積またはオーダーにデータが移入されます。

Oracle Sales Cloud と Oracle CPQ Cloud の間でセキュリティ・モデルが共有されますか。

いいえ。Oracle CPQ Cloud には、Oracle Sales Cloud と同様のテリトリまたは営業チームのモデルはありません。ただし、必要に応じて Oracle CPQ Cloud を構成して、カスタム・ルールおよびカスタム・ユーザー・グループに基づいてアクセスを定義できます。

見積とオーダーはカスタマイズできますか。

はい。Oracle Sales Cloud の販売オーダー・オブジェクトは拡張可能です。アプリケーション・コンポーザを使用してカスタム・フィールドを追加して、「見積およびオーダー」サブタブでそれらを表示できます。拡張可能フィールド間でデータを移動する場合は、さらに統合ペイロードで拡張可能フィールドをマップします。見積およびオーダーは 3 ステップで拡張します。

1. アプリケーション・コンポーザを使用して、Oracle Sales Cloud でカスタマイズします。
2. Oracle CPQ Cloud でカスタマイズします。
3. 統合ペイロードのマッピングを更新します。

Oracle CPQ Cloud でも同様にカスタマイズする必要があります。

Web サービスをコールして、Oracle Sales Cloud の見積およびオーダーと統合できますか。

はい。Oracle Sales Cloud で販売オーダーサービスを使用して、見積およびオーダーに対して作成、読取り、更新、削除(CRUD)などの操作を実行できます。SOAP サービスの詳細は、[Oracle Enterprise Repository](#) を参照してください。

販売オーダーの REST API は、今後リリースされる予定です。